

平成26年度

友好都市三田市との交流概要

平成23年7月1日に、鳥羽市と兵庫県三田市は、九鬼氏を中心とした歴史・文化における深い結びつきをもとに「友好都市宣言」を締結しました。それ以来、さまざまな分野で交流を行い、友好を深めています。そこで今年度、実施した交流事業について紹介します。

企画財政課企画経営室 ☎ 25 1101

歴史・文化交流



9月29日～10月3日、市教育委員会職員と文化財調査委員が三田市に出向き、三田交流史関連資料調査として、常安寺文書調査と、三田市の九鬼氏関連の資料調査を実施しました。

観光・特産品販売



●さんだ秋の観光と味覚まつり（9月27日）
三田市の特産物を活用した「食」の情報発信イベントで、海女着姿で鳥羽の特産品販売とステージでクイズ形式による観光情報の発信を行いました。

●食の交流まつり （11月1日）

市制施行60周年記念事業として実施した『友好都市等「食」の交流まつり』において三田市ブースを開設し、特産品の販売と観光情報などのPRが行われました。



スポーツ交流



10月18日、鳥羽市と三田市の少年剣道により、三田市の駒ヶ谷運動公園で交流試合と合同稽古を行いました。鳥羽市からは23人が参加し、剣道を通じて互いの友情と親睦を深めました。

災害時相互応援協定

地震などの大規模災害に備え、平成25年1月18日に災害時相互応援協定を結んだことから、今年度は、鳥羽市の津波一斉避難訓練の際に、衛星系防災電話で連絡を取り合う実践的な連携訓練を行いました。

学校交流

鳥羽小学校と三田小学校の4年生、神島小学校と母子小学校が、互いの市について知ることを目的に学校交流を行いました。学習成果物や両市の社会科副読本を交換したほか、IT機器（スカイプ）を活用した授業を実施しました。また、教職員間の交流も行いました。

職員人事交流

両市の歴史・文化や特色ある事業、取り組みについて学び、今後の事業に生かすことを目的に、広い分野での人事交流を行いました。